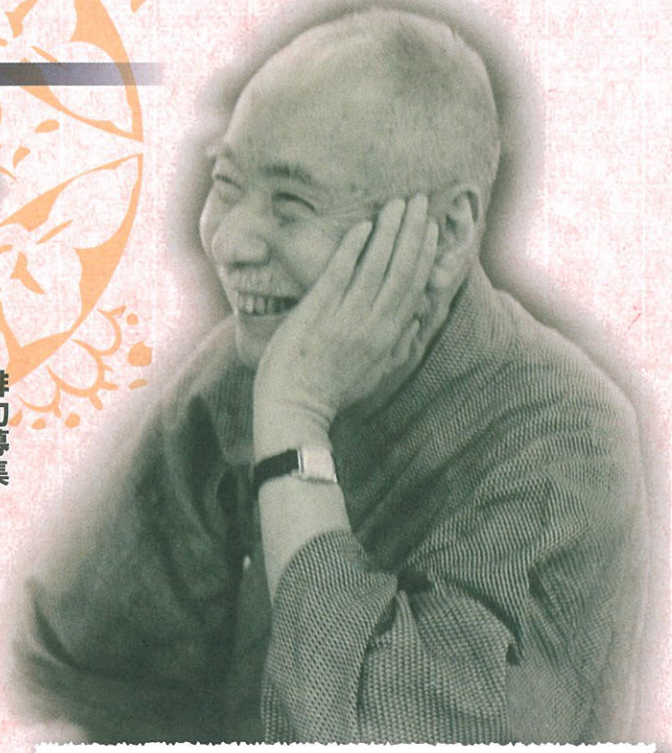
虚子記念文学館主催

第五回虚子生誕記念俳句祭



俳句募集

●募集締切　平成23年11月30日(水)《当日消印有効》

●応募方法

一般の部　投句料　二句一組　千円(小為替又は現金書留)
所定の応募用紙(コピー可)のみ受付。
郵送に限る。何組でも応募可。

青少年の部　高校生以下
投句料無料
所定の応募用紙(コピー可)のみ受付。

※応募用紙をコピーする場合は、モノクロコピー可。
※原寸と同じで、応募用紙がA5判縦となるようにすること。

●選　者

一般の部　有馬朗人(「天為」主宰・国際俳句交流協会会長)
稲畑汀子(「ホトトギス」主宰・(社)日本伝統俳句協会会長)
長谷川櫂(朝日俳壇選者)
星野恒彦(「貂」代表・国際俳句交流協会副会長)

青少年の部　稲畑廣太郎(「ホトトギス」副主宰・同編集長)
坊城俊樹(㈳日本伝統俳句協会事務局長)
水田むつみ(「田鶴」主宰)　(以上敬称略)

●発　表　第五回虚子生誕記念俳句祭表彰式で発表・表彰
俳句応募者に入選句集を送付(平成24年3月頃)
虚子記念文学館ホームページに掲載

●賞　各部門、虚子生誕記念俳句大賞、芦屋市長賞ほか

俳句祭行事

●日　時　平成24年2月19日(日)
午後1時～5時

●場　所　虚子記念文学館

●行　事　記念講演「芥川龍之介の俳句」
東海大学教授　伊藤一郎先生
小句会・ミニ懇親会

●参加費　三、〇〇〇円(当日支払・**要申込**)
※参加ご希望の方は俳句応募時に併せてお申し込み下さい。

●定　員　一〇〇名(**先着順**)

※昼食は各自でお済ませの上ご参加下さい。

●主　催　公益財団法人　虚子記念文学館

●後　援　芦屋市、芦屋市教育委員会
国際俳句交流協会、(社)俳人協会
(社)日本伝統俳句協会、ホトトギス社　(順不同)

●お問い合わせ　虚子記念文学館
〒659－0074　芦屋市平田町8－22
TEL〇七九七－二一－一〇三六
FAX〇七九七－三一－一三〇六
ホームページ　http://www.kyoshi.or.jp/
メールアドレス　kyoshi@as.email.ne.jp

(社)日本伝統俳句協会主催
第十二回国際俳句シンポジウム

●日　時　平成24年2月18日(土)　午後1時～5時

●場　所　虚子記念文学館

●テーマ　「虚子の存問について(その2)」

コーディネーター　稲岡　長(日本伝統俳句協会理事)

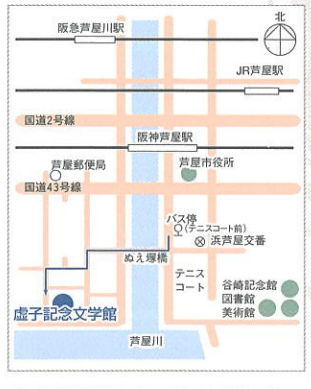
パネリスト　有馬朗人(「天為」主宰・国際俳句交流協会会長)
長谷川櫂(朝日俳壇選者)
金　泰定(韓国外国語大学校名誉教授)
A・ピニングトン(早稲田大学教授)
安原　葉(ホトトギス同人会長・真宗大谷派宗務総長)　(以上敬称略)

●参加費　五、〇〇〇円(当日支払・**要申込**)

●定　員　一〇〇名(**先着順**)

※参加ご希望の方は、俳句応募時に併せてお申し込み下さい。
※昼食は各自でお済ませの上ご参加下さい。

会場案内図



キリトリ

虚子生誕記念俳句祭応募用紙

・太枠内だけ楷書・ペン書で記入する
・俳句は右側の欄から記入(最大六句記入可)
・投句料　一般の部・二句一組、千円
青少年の部・無料
・締　切　平成23年11月30日(水)
(当日消印有効)
・二重投句、類似句、盗作は入選を取消
・投句後の作品の変更は一切不可
・送付先　〒659－0074　芦屋市平田町8－22
虚子記念文学館内
虚子生誕記念俳句祭事務局

氏名	ふりがな
住所	〒 TEL
部門	・一般の部 ・青少年の部
学生の方は学校名・学年	

●行事への参加(○をお付け下さい。無印の場合不参加となります)

第十二回国際俳句シンポジウム(2/18)	参加・不参加
第五回虚子生誕記念俳句祭　(2/19)	参加・不参加

キリトリ

①	②	③	④	⑤	⑥

氏名	県名	氏名	県名	氏名	県名